



# 教育部会活動報告

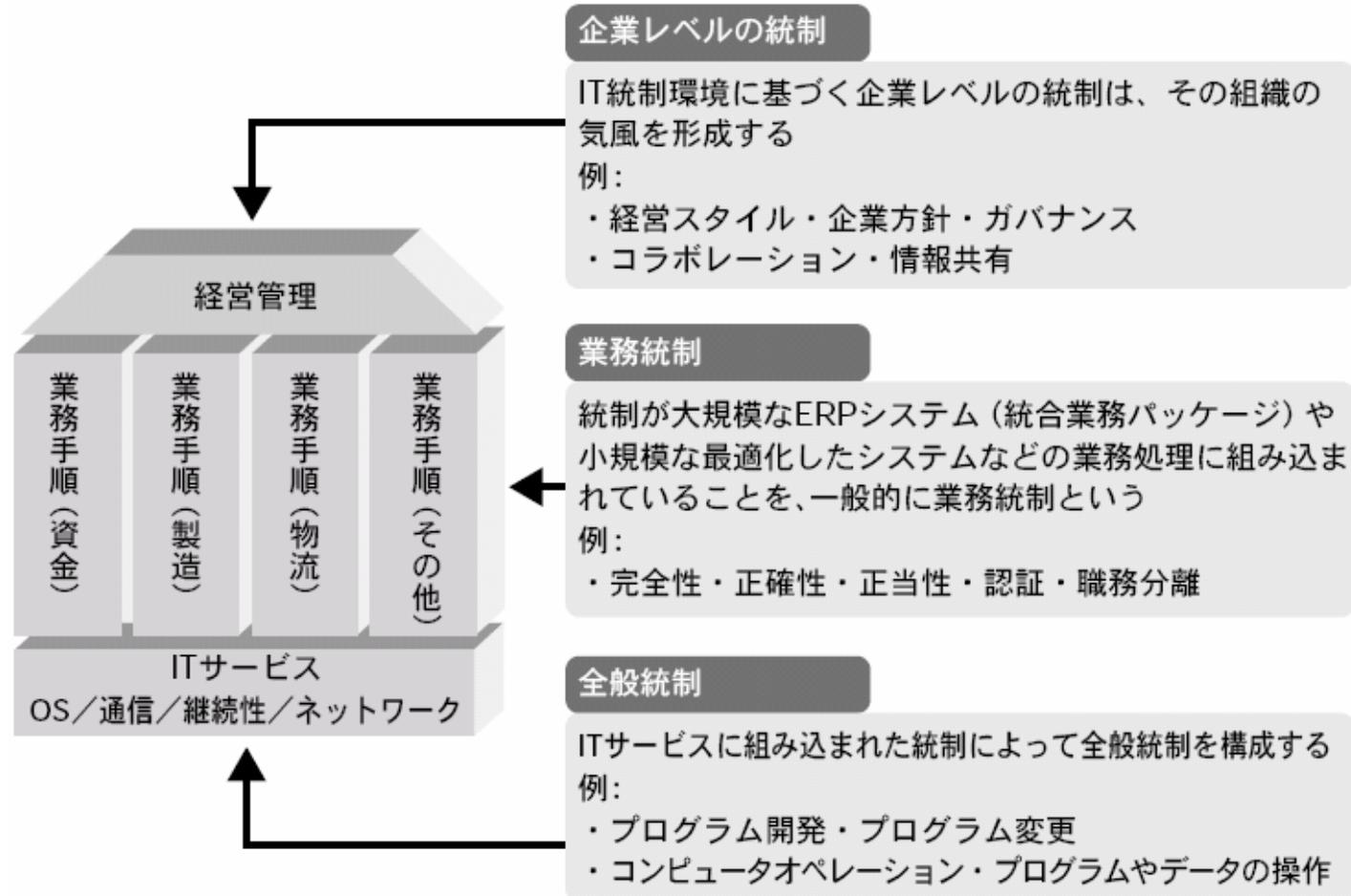
やすだなお

JNSA 教育部会長  
サイバー大学 IT総合学部教授  
JNSA 主席研究員  
株式会社ディアイティ

2007 年 6 月6日

- 困ったときの最後の拠り所
  - IT(情報技術)は困っているか？
- SOXなどの企業経営の透明性確保との関係
- 情報セキュリティとITの相互関係

# SOX法のIT統制目標

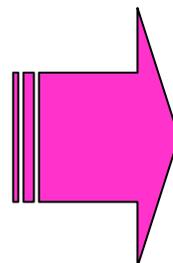


"IT CONTROL OBJECTIVES FOR SARBANES-OXLEY". the IT Governance Institute. 2004.  
[http://www.itgi.org/Template\\_ITGI.cfm?Section=Business,\\_Management\\_and\\_Governance1&CONTENTID=25123&TEMPLATE=/ContentManagement/ContentDisplay.cfm](http://www.itgi.org/Template_ITGI.cfm?Section=Business,_Management_and_Governance1&CONTENTID=25123&TEMPLATE=/ContentManagement/ContentDisplay.cfm)

# 情報セキュリティとITの相互関係

## 『IT(情報技術)』と『情報セキュリティ』の関係

ITの要素に  
情報セキュリティが  
散在している

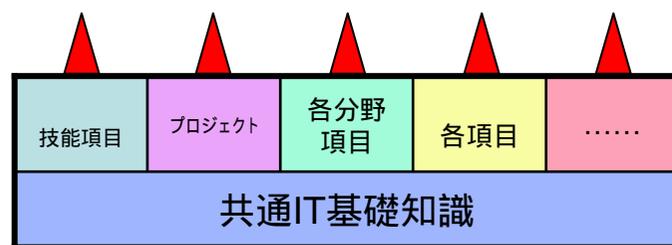


情報セキュリティを確保する  
手段の一つとしてITがある

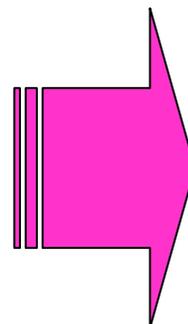
セキュリティ  
関連部分

セキュリティを必要  
とする個々の案件  
(技能レベル)

ITとして知っている  
べき基礎技術知識



(引用:情報セキュリティプロフェッショナル総合教科書)



(引用:金融ジャーナル 2007年5月号)

# 教育部会の活動履歴概要



2002	2003	2004	2005	2006	2007
スキルマップ作成 知の尺度「Skillmap」の考え方 ～育成	スキルマップ作成 IPA 情報セキュリティスキル マップ構築の調査研究セキュリ ティ技術者育成に向けて IPA 情報セキュリティプロフェッ ショナル	スキルマップ作成 情報セキュリティスキルマップ の普及促進に向けた調査研究	「情報セキュリティプロフェッ ショナル総合教科書	情報セキュリティ教育実証実験 プロジェクト METI委託	セキュリティ講師スキル研究 WG スキルチェックリスト作成WG(仮 称) 岡山理科大学遠隔授業支援プ ロジェクト
	ITSS実証実験評価				
			情報セキュリティ推奨教育検討 2005年度 情報セキュリティ推 奨教育の検討に関する調査報 告書。		
			CISSP行政情報セキュリティ CBK	CISSP行政情報セキュリティ CBK ISSJP	CISSP行政情報セキュリティ CBK ISSJP
				セキュリティリテラシーベンチ マーク作成	セキュリティリテラシーベンチ マーク作成 問題改定、企業等利用の拡充
				SEA/Jカリキュラム改定作業	SEA/Jカリキュラム改定作業 スキルチェックリスト作成WG(仮 称)の成果を利用

# JNSA 教育部会の対応状況



資格試験

講師育成



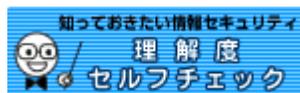
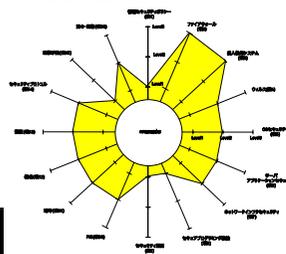
教材作成



スキル評価

リテラシー

遠隔地教育



# 今までの基礎となる活動

---



## 情報セキュリティ教育実証実験プロジェクト

- カリキュラムの実証実験
- 教材作成の項目一覧と手引きの作成
- 遠隔地教育の実証実験
- 基本的な方法論について一通りの検討をした
- リーダー:松田剛氏

## CISSP行政情報セキュリティCBK-WG

- ISSJPに関する解説本を出版した。(割引即売中)
- 2007年度の活動は、CBK開発と問題作成に分離
- リーダー: NTTコミュニケーションズ 大河内智秀氏

## セキュリティリテラシーベンチマーク作成WG

- 2006年度の成果を踏まえ、問題の追加改定と、システムの改善を行う
- 企業などの社員教育などにも使ってもらえるようなプログラムの準備
- リーダー: JMCリスクマネジメント 大溝裕則氏

## セキュリティ講師スキル研究WG

- 情報セキュリティを教える講師を育成するための検討評価
- 「セキュリティ講師の語り合い」BoFが母体
- Teacher's Teacherに関する問題意識や方法論、評価方法などについて考える予定。
- 5/10に第1回のWGが開催された。
- リーダー：日本ユニシス 長谷川長一氏

## SecBok-WG (セキュリティ知識分野作成WG)

- 旧：スキルチェックリスト作成WG(仮称)
- 教材要素項目一覧作成、実践教育等に関するWG
- 2006年度のMETI委託で検討した教材作成手引書や遠隔教育の実証実験等も踏まえ、教材を作る際の要素項目一覧の作成を企画している。
- SEA/Jのカリキュラム改定作業でのレビューや監修に利用される予定。
- 5/10に第1回のWGが開催された。
- リーダー：日本ユニシス 長谷川長一氏

# 教材作成・遠隔地教育



## 岡山理科大学遠隔授業支援プロジェクト

- 2007年3月29日に締結した協定書に基づき、遠隔教育での情報セキュリティ教育を行う講師を用意する。
- 2006年度のMETIの委託事業で実証実験を行ったメンバーが講師を行う予定。
- 2007年度、2008年度は1単位(7コマ)分特別講義
- 2009年度からは2単位(15コマ)で正式単位認定

## SEA/J教材改定レビュープロジェクト

- SEA/Jの教材の改訂作業の監修・レビューを実施する。
- SecBok-WGの成果を参照する

## RIDAI TOPICS

5月-4月 | 3月-2月 | 1月-12月

### 3月-2月

2007.03.29

情報セキュリティ教育・研究に関する協定を締結

2007.03.20

大学院修了祝賀会開催

2007.03.20

サクラ開花プロジェクト完了！

2007.03.20

ご卒業 おめでとうございます。

2007.03.16

社会連携研究推進事業講演会開催

2007.03.14

橋本禮治教授の最終講義

2007.03.13

### ■情報セキュリティ教育・研究に関する協定締結(2007.03.29)

3月29日、11号館8階のラウンジにおいて、[日本ネットワークセキュリティ協会\(JNSA\)](#)と理大との間で、教育・研究の連携・協力に関する協定の調印式がおこなわれた。

この協定は大学において情報セキュリティ技術者の育成をめざすもので、この締結により総合情報学部情報科学科の情報セキュリティ関係科目において、日夜サイバー犯罪と戦っている現場の第一線の技術者を講師として迎えることができる。

講義は東京でおこなわれるが、学生は理大が運営するサイバーキャンパスのe-Learningシステムを利用した遠隔授業で受講することになる。また情報セキュリティに関する調査・研究にも協力しあう予定だ。

JNSAはネットワークセキュリティに関する調査研究や情報提供に関する事業をおこなう特定非営利法人、大学との協定は全国で初めて。



調印後握手を交わす日本ネットワークセキュリティ協会石田会長と宮垣学長。

# その他の可能性

---

- **他の組織とのコラボレーション**
  - SPREAD (セキュリティ対策推進協議会)
    - サポータを教える講師の育成
    - サポータ育成用教材など
  - その他 (大学等)
- **情報セキュリティプロフェッショナル総合教科書の改版について**

